取扱説明書

品質保証書付き

OMRON

5337599-0B

オムロン 電子体温計
MC-681
わき専用

医療機器認証番号：225ACBZX00050000

けんおんくん

■このたびは、オムロン商品をお買い上げいただきましてありがとうございました。

■安全に正しくお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

■本書はいつもお手元においてご使用ください。

■本書は品質保証書を兼ねています。紛失しないように保管してください。

All for Healthcare

次のものが入っていますか？

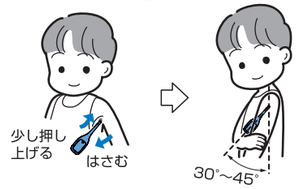
1. 本体
2. お試し用電池（リチウム電池 CR2016×1 個）
   ※お買い求めのときは本体に内蔵されています。
3. 収納ケース
4. 取扱説明書（本書：医療機器添付文書・品質保証書付き）
   ※品質保証書は裏面についています。紛失しないようにしてください。
5. EMC 技術資料

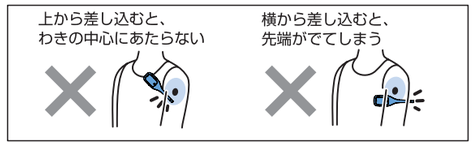
体温計の正しいあてかた

体温計を正しくあてて測らないと、
精度の高い検温値が得られない場合があります。

●わきの中心にあてる

●体温計を下から少し押し上げるようにして、わきをしっかりしめる
わきと体温計が密着するように腕を軽く押さえてください。





こんなときは正しく測れません

通常より検温値が高くなる場合

※検温値が 42℃を超える場合は「H」表示になります。

●運動や入浴、飲食の直後
30 分以上時間をあけましょう。

●長時間布団の中にいたりして、熱がこもっているとき
こもった熱を冷ましてから検温してください。

●起床後すぐに動き出したとき
起床後、動く前に測るか、動き出してから 30 分以上時間をあけましょう。

通常より検温値が低くなる場合

※検温値が 32℃未満の場合は「L」表示になります。

●体温計の感温部が衣服に触れている
衣服に触れないようにして、もう一度測り直してください。

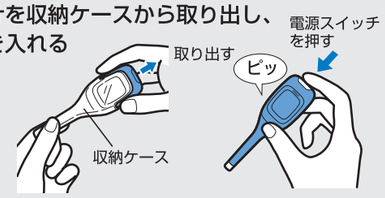
●体温計が正しい位置にあたっていない
体温計の感温部をわきの中心にあて、下から少し押し上げるようにはさんでください。

●連続して検温したとき
一度電源を切り、30 秒以上間隔をあけてから、もう一度測り直してください。

●わきの下が汗ばんでいるとき
わきから汗をきれいに拭き取りましょう。

体温の測りかた（検温）

❶ 体温計を収納ケースから取り出し、電源を入れる

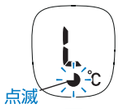


表示部が全点灯

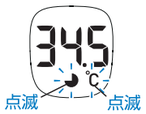
前回測った体温が表示される

❷「L」が表示されたら、体温計をわきの中心にしっかりはさむ

「L」が表示されれば検温準備完了



検温スタート



【こんなときは】

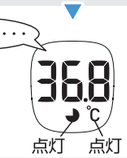
●外気温（周囲環境温度）が 32℃を超えると感温部が温まり、温度を表示する場合があります。この場合は、感温部をよく絞ったぬれタオルなどで冷やしてから検温してください。

●検温中に体温計がずれたときは「ピー」というブザーでお知らせします。一度電源を切り、30 秒以上間隔をあけてから、もう一度測り直してください。
※この機能は、予測検温中のみはたらきます。

❸ 約 20 秒後にブザーが鳴ると、予測検温が終了 検温結果を確認する

※体温計のはさみ方や検温時の条件などにより、測定が延長される場合がありますが、ブザーが鳴るまではさみ続けてください。

検温が終了すると「◕」と「℃」が点灯



【こんなときは】 予測エラーが表示されるときがあります。裏面「故障かな？と思ったら」、「エラー表示について」を参照してください。

❹ 電源を切って、収納ケースに入れる

電源スイッチを押すと、「ピッ」と音がして、電源が切れます。

お知らせ

●この時点で電源を切らなければ、続けて実測検温が始まります。

●検温していない状態で、電源を切らずに放置した場合、オートパワーオフ機能によって約 15 分後に電源が切れます。

実測検温をする場合

※医師の指示などで、より厳密な体温測定が必要な場合

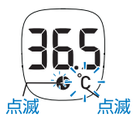
❸ の予測検温が終わっても、そのままわきにはさみ続けてください。

予測検温開始から、約 3 分後に実測検温値表示に切り替わります。
切り替わった直後に表示される検温値は、予測検温結果より少し下がります。

約 10 分後にブザーが鳴ると、実測検温が終了です。検温結果を確認し、電源を切って、収納ケースに入れてください。

予測検温終了（予測検温結果表示）

実測検温中（実測検温値表示）



実測検温終了（実測検温結果表示）

安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

●ここに示した内容は、商品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や、他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。

●表示と意味は次のようになっています。

■警告、注意について

⚠ 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される内容を示します。
⚠ 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害*の発生が想定される内容を示します。

*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットに関わる拡大損害を示します。

■図記号の例

●記号は強制（必ず守ること）を示します。
（左図は“必ず守る”）

⃠記号は禁止（してはいけないこと）を示します。
（左図は“禁止”）

⚠ 警告

必ず守る
乳幼児の手の届かないところに保管してください。
また、お子様だけでのご使用はさけてください。
自分で無理に測ろうとしてけがをする原因になります。

必ず守る
電池やネジ、電池カバーは乳幼児の手の届かないところに置いてください。
乳幼児が電池やネジ、電池カバーを飲み込む恐れがあります。
飲み込んだときは、すぐ医師の治療を受けてください。

測定結果の自己判断をしないでください。
治療は医師の指導に従って下さい。
自己判断は、症状の悪化につながることがあります。

人の検温以外に使用しないでください。
動物などを無理に測ろうとすると、暴れてけがをする原因になります。

禁止
本商品はわき専用の体温計です。
わき以外（耳や口中など）で検温しないでください。
正しい検温ができません。耳などを傷つける原因になります。

本体が水などでぬれた状態で測定しないでください。
正しい検温ができません。病気が悪化する原因になります。

電池を加熱したり、火の中に入れたりしないでください。
破裂などにより、けがの原因になります。

⚠ 注意

必ず守る
電池の⊕⊖極を正しく入れてください。
発熱や液漏れ、破裂などにより本体の破損や、けがの原因になります。

必ず守る
指定の電池を使ってください。
発熱や液漏れ、破裂などにより本体の破損や、けがの原因になります。

本体は防水ではありません。
本体内部に水などが入らないようにしてください。
検温値に誤差が生じたり、故障の原因になります。

本体を噛まないでください。
事故や故障の原因になります。

禁止
複数の人で併用しないでください。
病原菌に感染する原因になります。

強い静電気や電磁波のある場所で使用しないでください。
検温値に誤差が生じたり、故障の原因になります。

分解禁止
分解や修理、改造をしないでください。
検温値に誤差が生じたり、故障の原因になります。

お願い

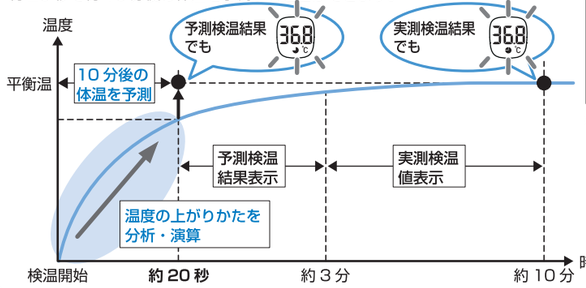
本体や収納ケースに強いショックを与えたり、落としたり、踏んだり、振動を与えたりしないでください。

なぜ約20秒で測れるの？（予測検温のしくみ）

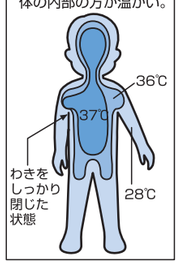
■体温とは・・・
脳や内臓など、温度変化の少ない体の内部の温度のことを言います。

■通常、わきの下で正しい体温を測るには約 10 分必要
わきの下は温かいように思えますが、ある程度外気に触れているため、体の内部と同じくらいの温度になるまで、しっかり閉じて約 10 分間かかります。
※このように体の内部と同じくらいに温まったときの温度を「平衡温」といいます。

■10 分後の体温を約 20 秒で予測する
オムロンの MC-681 は、検温開始から温度の上がりかたを分析・演算することで、約 20 秒で約 10 分後の体温を予測することができます。

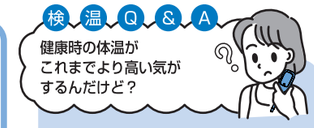


体の温度分布図
体の内部の方が温かい。



※予測検温だけでなく、実測検温もできます。
医師の指示などで、より厳密な体温測定が必要な場合は実測検温してください。実測検温のしかたは、「実測検温をする場合」を参照してください。

検温Q&A



実測式の体温計で 3～5 分測った場合と比べてませんか。実測式で 10 分より短い時間で測ると、実際の体温より低い値が出る場合があります。また、正確に測定した日本人の平均的な体温（健康時）は 36.89℃±0.342℃※です。
たとえば 37.0℃でも平均的な平熱の範囲で、必ずしも発熱とは限りません。

※出典
東京大学医学部 田坂内科：
日新医学 44（12）：
633-638, 1957　より

故障かな？と思ったら

■検温値がばらつく

ここを確認する	処置のしかた
体温計の感温部をあてるところが、検温するたびに変わっていませんか。	「体温計の正しいあてかた」を確認してください。

■検温準備完了時に「L」表示が出ない

感温部の温度が 32℃未満のときに「L」表示します。
32℃以上のときは実際の温度を、42℃を越えると「H」を表示します。

ここを確認する	処置のしかた
連続して検温していませんか。	感温部をよく絞ったぬれタオルなどで冷やしてから検温してください。

■電源スイッチを押しても表示部に何も表示されない

ここを確認する	処置のしかた
電池の⊕⊖の向きが間違っていませんか。	電池を正しく入れ直してください。
●電池が消耗していませんか。 ●表示部に「⊘」が表示されませんでしたか。	新しい電池（CR2016）と交換してください。

■予測エラー表示「Err」が出る

ここを確認する	処置のしかた
予測検温中に、わきにはさみながら体温計を動かしたり、体を動かしたりしていませんか。	そのままはさみ続けて実測検温をおこなうか、一度電源を切り、30 秒以上間隔をあけてから、もう一度測り直してください（「体温計の正しいあてかた」を確認してください）。

【ご注意】
予測エラー表示は、温度上昇の分析・演算に障害が発生したときに生じます。

エラー表示について

表示	エラー表示の原因	処置のしかた
Er.0 ※数字は 0～4 を表示	本体が故障している可能性がある。	オムロンお客様サービスセンターまでお問い合わせください。
AH -	体温計が約 40℃を超えるところに保管してあった。	10℃～40℃の部屋に最低 1 分間は置いてから、検温してください。
AL -	体温計が約 10℃未満のところに保管してあった。	10℃～40℃の部屋に最低 1 分間は置いてから、検温してください。
Err ℃	予測検温中に温度上昇の分析・演算に障害が生じた。	そのままはさみ続けて実測検温をおこなうか、一度電源を切り、30 秒以上間隔をあけてから、もう一度測り直してください。
℃ ※予測検温中のみ	体温計をわきに正しくはさめていない。または、わきからずれている。	一度電源を切り、30 秒以上間隔をあけてから、もう一度測り直してください。

電池の交換のしかた

使用電池：リチウム電池 CR2016×１個

電池交換のお知らせ

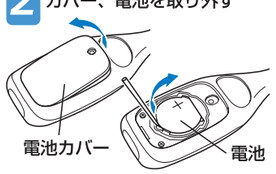
電池交換マークが表示し続ける場合は電池交換が必要です。
※電源を入れて、表示部が全点灯した時は電池交換マークも一時的に表示されますが、電池消耗ではありません。

点滅：まもなく電池がなくなります。
点灯：電池が消耗しています。５秒後に電源 OFF し、測定もできません。

交換のしかた

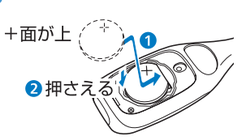
1 本体裏面の電池カバーのネジを、小型ドライバーで外す

2 細くて折れにくい棒で、電池カバー、電池を取り外す



※電池は飛び出すことがありますので、注意してください。

3 電池を（＋を上にして）、図のように入れる



4 電池カバーを元通りに取り付けて、ネジで固定する

お願い
- お買い求めのときは、本体にお試し用電池が内蔵されています。お試し用電池は、電池寿命の回数以内に切れることがありますので、ご了承ください。
- 使用済み電池・本体の廃棄方法は、お住まいの市区町村の指導に従ってください。

お手入れと保管

体温計は、いつも清潔にお手入れしてください。

- 本体の汚れは、乾いたやわらかい布で拭き取ってください。
- 汚れがひどいときは、水または薄めた中性洗剤をしみ込ませた布をかたく絞って拭き取った後、やわらかい布でからぶきしてください。
- 下記のことを守ってください。故障の原因になります。
  - 汚れを落とすときは、ベンジン、シンナーなどを使用しないでください。
  - 本体は防水ではありません。本体内部に水などが入らないように注意してください。
  - 体温計の感温部をアルコールに浸したり、熱湯（50℃を超える湯）で消毒しないでください。
  - 超音波洗浄をしないでください。
  - 水気が付いたままでケース内に収納しないでください。必ず、乾いた布で拭き取ってください。

体温計は、収納ケースに入れて保管してください。

- 下記のようなところには保管しないでください。故障の原因になります。
  - 水のかかるところ。
  - 高温多湿のところ、直射日光があたるところ、暖房器具のそば、ほこりの多いところ、塩分などを含んだ空気の影響を受けるところ。
  - 傾斜、振動、衝撃のあるところ。
  - 化学薬品の保管場所や腐食性ガスの発生するところ。

仕様

販売名	オムロン 電子体温計 **MC-681**	測定精度	±0.1℃（標準室温 23℃にて、恒温水槽で実測測定した場合）
医療機器認証番号	225ACBZX00050000	測定範囲	32.0～42.0℃
類別	機械器具 16 体温計	使用環境温湿度	周囲温度：＋10～＋40℃、相対湿度：30～85%RH
一般的名称	電子体温計	保管環境温湿度	周囲温度：−20～＋60℃、相対湿度：10～95%RH
医療機器分類	管理医療機器	本体質量	約 18 g（電池含む）
電源電圧	DC 3V（リチウム電池 CR2016×１個）	外形寸法	30（幅）×110（長さ）×14（厚さ）mm
電池寿命	約 15000 回（予測検温） 約 3000 回（実測検温）	付属品	●お試し用電池（リチウム電池 CR2016×1個） ●収納ケース ●取扱説明書（医療機器添付文書・品質保証書付き） ●EMC 技術資料
感温部	サーミスタ		
測定方式	予測・実測（ピークホールド方式）		
体温表示	３桁＋℃表示、0.1℃毎		

EMC 適合　本商品は EMC 規格　IEC 60601-1-2：2007 に適合しています。

オムロン健康商品・修理・別売品・消耗品に関するお問い合わせは

オムロンお客様サービスセンター
ダイヤルは正確に　電話 **0120-30-6606**（通話無料）　FAX **0120-10-1625**（通信料無料）
受付時間　9:00~19:00 月～金（祝日を除く）
都合によりお休みをいただいたり、受付時間帯を変更させていただくことがありますのでご了承ください。

ホームページ http://www.healthcare.omron.co.jp/
※通信料はお客様ご負担となります。（別売品・消耗品は、インターネットでもお求めいただけます。）

製造販売元 **オムロン ヘルスケア株式会社**
〒617-0002 京都府向日市寺戸町九ノ坪 53 番地

保証規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書にしたがった正常な使用状態で、お買い上げ後１年以内に故障した場合には無償修理または交換いたします。
2. 無償保証期間内に故障して修理を受ける場合は、オムロンお客様サービスセンターにご連絡ください。
3. 無償保証期間内でも次の場合には有償修理になります。
   （イ）使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
   （ロ）お買い上げ後の落下などによる故障および損傷。
   （ハ）火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や電源の異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷。
   （ニ）品質保証書の提示がない場合。
   （ホ）品質保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
   （ヘ）消耗部品。
   （ト）故障の原因が本商品以外に起因する場合。
   （チ）その他取扱説明書に記載されていない使用方法による故障および損傷。
4. 品質保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
5. 品質保証書は本規定に明示した期間、条件のもとにおいて無償保証をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
6. 補修用部品は製造打ち切り後、最低６年間保有しています。

品 質 保 証 書

このたびは、オムロン商品をお買い求めいただきありがとうございました。商品は厳重な検査をおこない高品質を確保しております。しかし通常のご使用において万一、不具合が発生しましたときは、保証規定によりお買い上げ後、一年間は無償修理または交換いたします。
※商品の保証は、日本国内での使用の場合に限ります。
This warranty is valid only in Japan.

販売名　オムロン 電子体温計 MC-681
ご芳名
ご住所
TEL　（　　）
※以下につきましては、必ず販売店にて、記入捺印していただいてください。
お買い上げ店名　㊞
住　所
TEL
お買い上げ年月日　年　月　日

製造販売元 **オムロン ヘルスケア株式会社**
〒617-0002 京都府向日市寺戸町九ノ坪 53 番地

2013年7月8日（第1版）　　医療機器認証番号：225ACBZX00050000

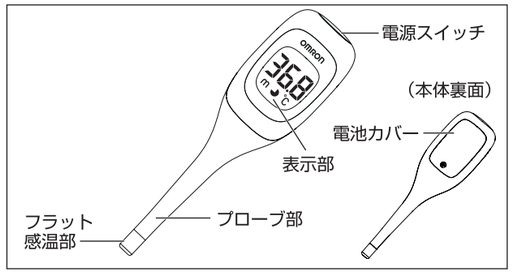
機械器具16 体温計
管理医療機器 電子体温計 14032010

オムロン 電子体温計 MC-681

【禁忌・禁止】
・測定結果の自己判断をしないでください。治療は医師の指導に従って下さい。
・人の体温測定以外に使用しないでください。

【形状・構造及び原理等】

1.主要部の形状と名称



標準付属品

お試し用電池（リチウム電池 CR2016）	1 個
収納ケース	1 個
取扱説明書（医療機器添付文書・品質保証書付き）	1 部
EMC 技術資料	1 部

2. 本体寸法及び重量
外形寸法　：30（幅）×110（長さ）×14（厚さ）mm
質　　量　：約 18 g（電池含む）

3. 電気的定格
電　　源　：リチウム電池 CR2016 ×１個（DC3V）
電撃保護　：内部電源機器 BF 形装着部
消費電力　：0.01 W

4. 作動・動作原理
本製品は、サーミスタの抵抗変化を利用して温度を検出し、測定開始から約 20 秒後に予測値を、それ以降は、実測値の最高温度を 0.1℃単位で表示する電子体温計である。
測定中は、測定開始から約 20 秒後に予測検温が終了した事を知らせるブザーが鳴る。測定をそのまま続けると、予測検温開始後から約 10 分後に実測検温終了のブザーが鳴る。

EMC適合　本製品はEMC規格IEC 60601-1-2：2007に適合しています。

【使用目的、効能又は効果】
測温部を部位に接触させて、腋窩の体温を測定し、最高温度を保持しデジタル表示すること。

【品目仕様等】
（1）最高温度保持機能：実測した最高温度値を保持し一定時間表示する
（2）デジタル表示　：実測した体温をデジタル表示する
（3）最大許容誤差　：一般用　±0.1℃（32.0～42.0℃）
※標準室温23℃にて恒温水槽で実測測定した場合
※試験は JIS T 1140：2005による
（4）電源電圧　：JIS T 1140：2005に適合
（5）防　　浸　：JIS T 1140：2005一部防浸形に適合
（6）測温範囲　：一般用　32.0～42.0℃
（7）最小表示単位　：一般用　0.1℃
（8）測定範囲外告知：32.0℃未満のとき「L」を表示、42.0℃を超えるとき「H」を表示

・感温部位　：わき専用
・感温部　：サーミスタ
・測定方式　：予測・実測（ピークホールド方式）
・体温表示　：デジタル表示3桁+℃表示、0.1℃毎

【操作方法又は使用方法等】
（1）収納ケースから取り出し、電源スイッチを押して電源を入れます。
（2）表示部が「検温準備完了表示」になっていることを確認します。
（3）感温部をわきに挿入し、密着させます。
（4）予測検温を終了するまで、本体を保持します。
（5）予測検温終了のブザー音で、予測検温結果を確認します。
（6）予測検温のみの場合は、電源スイッチを押して電源を切ります。実測検温の場合はそのまま検温を続けます。
（7）予測検温開始から約10分で測定が終了しブザー音が鳴ります。
（8）実測検温結果を確認し、電源スイッチを押して電源を切ります。
・詳細については取扱説明書をよくお読みください。

【使用上の注意】
（1）わき以外で検温しないでください。
（2）連続して検温しないでください。一度電源を切り、30秒以上間隔をあけてから、もう一度測り直してください。
（3）検温中、感温部を検温する部位に密着させるように固定し、空隙はつくらないようにしてください。また、大幅に動かさないでください。
（4）電池の電圧が低下すると電池交換マークが表示されますので電池を取り替えてください。
（5）運動や入浴後は、30分以上あけてから検温してください。
（6）飲食後は、30分以上あけてから検温してください。
（7）起床直後の行動開始時期は、比較的激しく体温が上昇しますので、30分以上あけてから検温してください。
（8）わきの下が汗ばんでいるときは、わきの下を乾いた布で数回拭いてから検温してください。
（9）感温部およびプローブ部は防浸ですが、それ以外（表示部など）は防浸ではありません。本体を水につけないでください。
（10）感温部を強く引っ張ったり、曲げたりしないでください。
（11）乳幼児の手の届かないところに保管してください。また、お子様だけでのご使用はさけてください。
（12）電池やネジ、電池カバーは乳幼児の手の届かないところに置いてください。
（13）周囲温度は10～40℃の範囲で使用してください。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】
1.貯蔵方法
保管環境周囲温度　：−20～＋60℃　相対湿度：10～95%RH
次のようなところに保管しないでください。
（1）水のかかるところ。
（2）高温・多湿、直射日光、ホコリ、暖房器具のそば、塩分などを含んだ空気の影響を受けるところ。
（3）傾斜、振動、重圧、衝撃（運搬時を含む）のあるところ。
（4）化学薬品の保管場所や腐食性ガスの発生するところ。

2.耐用期間
製造日から正規の保守点検を行った場合、5年間とする。
[当社データによる。]

【保守・点検に係る事項】
（1）故障した場合は勝手に修理、分解せず、お客様サービスセンターにご連絡ください。
（2）勝手に改造しないでください。
（3）本製品に水や化学薬品をかけないでください。
（4）本体の汚れは、乾いたやわらかい布で拭き取ってください。
（5）汚れがひどいときは、水または薄めた中性洗剤をしみ込ませた布をかたく絞って拭き取った後、やわらかい布でから拭きしてください。

【包装】
1台/箱

【製造販売業者及び製造業者等の氏名又は名称及び住所等】
製造販売元：オムロン ヘルスケア株式会社
〒617-0002 京都府向日市寺戸町九ノ坪53番地
電話:0120-30-6606
製　造　元：欧姆龍(大連)有限公司
[OMRON (DALIAN) CO., LTD.] 中華人民共和国

取扱説明書を必ずご参照下さい。